

目で見る母性看護 第2版



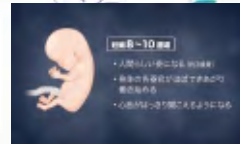
妊娠から分娩にかけて、妊婦とその家族には様々な支援が行われます。この番組では、正常妊娠の妊婦を例に、各時期にどのような妊婦健康診査や保健指導が行われているのかを紹介し、第2版では、現在の妊娠・妊婦の状況に合わせて疾患の解説や保健指導の内容を追加し、CGもリニューアルし、より分かりやすくなりました。実習の事前学習として、また、事例学習用の教材としては是非ご活用ください。

NEW

● DVD全6巻
 ■各巻価格 ￥28,000 (本体価) + 税
 ■セット価格 ￥168,000 (本体価) + 税



目で見る母性看護
 サンプルムービー
 はコチラから！



■原案監修：齋藤 いずみ 神戸大学大学院 保健学研究科 教授
 笹木 葉子 名古屋市立大学 保健福祉学部 教授

●シリーズ1～3巻では、保険会社で働く30歳初産婦の事例を取り上げ、妊娠各期における健康診査、保健指導の実際を、妊婦の生理学的変化や疾病、胎児の発達、また勤労妊婦が妊娠過程でかかわる法律や諸制度なども含めて解説します。

●シリーズ4～6巻では、事務職として働く28歳初産婦の例を取り上げ、分娩のための入院から分娩第4期までを紹介し、安全な出産をサポートするために必要な入院時健康診査の内容の知識やケアの方法などについて解説します。

VOL.1 妊婦健康診査と保健指導 妊娠初期 28分



妊娠の徴候が現れ、夫とともに病院を受診した妊婦の事例です。妊娠の診断、妊娠初期に行われる妊婦健康診査や検査、保健指導、妊娠に関する公的な支援や法律について解説しています。第2版では新たに検査の目的や各疾患の診断基準などの情報を追加しています。

VOL.2 妊婦健康診査と保健指導 妊娠中期 31分



妊娠26週の妊婦の事例です。妊娠中期に行われる妊婦健康診査、男女雇用機会均等法、妊娠高血圧症候群、妊婦の体重増加の過不足への栄養指導について解説しています。体重増加過剰例での栄養指導には、妊婦にも分かりやすい食事バランスガイドを使用しています。第2版では近年特に重要である、妊娠高血圧症候群の概要や診断基準、また体重の増加が不足している妊婦への栄養指導を追加しています。

VOL.3 妊婦健康診査と保健指導 妊娠後期 33分



妊娠36週をむかえた妊婦の事例です。妊娠後期に行われる妊婦健康診査、レオポルド触診法、胎児心音の聴診、腹囲・子宮底長の計測、ノンストレステスト(NST)、分娩前後の準備への保健指導について解説しています。第2版の腹部の診察、ノンストレステストは、実際の妊婦の映像を使用し、妊婦健康診査の様子をより具体的にイメージできるようにしています。

VOL.4 分娩経過のアセスメントと看護 入院時の健康診査 32分



早朝から規則的な陣痛が開始した妊娠39週の産婦の事例です。陣痛開始時の医療機関への電話連絡、入院時健康診査(胎児心音の聴取、レオポルド触診法、基本的ニードの充足状況の確認など)について解説しています。第2版では、近年医療機関でもよく行われているパースプランについて追加しています。

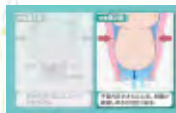
VOL.5 分娩経過のアセスメントと看護 分娩進行の観察とサポートケア 40分



出産のために医療機関に入院した妊娠39週の産婦の事例です。陣痛発作の観察、産痛部位の観察、産痛の緩和法、胎児心拍数モニタリング(一過性徐脈、一過性徐脈)、分娩の進行状況のアセスメント、産婦と家族へのサポートケアについて解説しています。第2版では、胎児心拍数モニタリングについて、判読や各一過性徐脈のパターンをより詳しく解説しています。

■学術協力：山崎 峰夫 医療法人社団純心会バルモア病院 院長

VOL.6 分娩経過のアセスメントと看護 分娩1～4期の看護実践 42分



陣痛開始のため医療機関に入院し、いよいよ出産を迎える妊娠39週の産婦の事例です。分娩第1期～第4期のそれぞれに必要な看護の視点、ビショップスコア、パルトグラム、胎児の回旋、胎児娩出後の母子へのケアなどについて解説しています。

©2017-©2018



目で見る新生児看護



本シリーズでは、保育器に関する基礎知識、保育器内で行うケア・処置について、また新生児が胎外生活に適応するための生理機能の変化、正常・逸脱のサインについて、新生児の豊富な映像とCGによりわかりやすく解説しています。

NEW

● DVD全4巻
 ■各巻価格 ￥28,000 (本体価) + 税
 ■セット価格 ￥112,000 (本体価) + 税



【Vol.1、Vol.2の改訂について】 ●大きく進歩した早産児や低出生体重児のケアの現状に合わせて、Vol.1、Vol.2が改訂版となりました。Vol.1「保育器内での新生児看護」は、前作のVol.1、Vol.2から重要な内容をピックアップした密度の濃い番組にリニューアル。また新しい保育器の映像を追加しています。Vol.2「新生児の異常とディベロップメンタルケア」は、前作には記載されていない新生児の異常や検査、及びディベロップメンタルケアを取り上げた新番組です。

VOL.1 2018改訂版 保育器内での新生児看護 35分

■監修：眞鍋 えみ子 同志社女子大学 看護学部 教授
 ■原案：和泉 美枝 同志社女子大学 看護学部 准教授 ■協力：福井愛育病院



新生児の熟産と熟喪の経路、保育器の目的、種類と特徴、及び保育器内での医療事故の予防について解説します。また保育器内で行われる日常ケア(おむつ交換と全身清拭)、酸素療法中のケア、光線療法中のケアについて、実施方法や注意点を説明します。

VOL.2 2018改訂版 新生児の異常とディベロップメンタルケア 35分

■監修：眞鍋 えみ子 同志社女子大学 看護学部 教授
 ■原案：和泉 美枝 同志社女子大学 看護学部 准教授 ■協力：福井愛育病院



早産児、低出生体重児の分類と特徴、起こりやすい疾患(呼吸窮迫症候群、動脈管閉存症、脳室周囲白質軟化症、脳室内出血、新生児壊死性腸炎)について解説します。また新生児に行われる検査・処置、ディベロップメンタルケアについて説明します。

VOL.3 胎外環境への適応生理 (I) 呼吸・循環・代謝 35分

■原案監修：秋月 百合 熊本大学 教育学部 准教授 ■監修：河野 洋子 淑徳大学 看護栄養学部 教授
 ■原案協力：菅林 直美 淑徳大学 看護栄養学部



胎外生活への適応生理として、呼吸器系では正常な呼吸、努力呼吸、チアノーゼについて、循環器系では胎児循環から新生児循環への移行、心音について、代謝系では黄疸や尿の所見、また体温調節などについて、適応機序や観察方法、アセスメントのポイントを解説します。

VOL.4 胎外環境への適応生理 (II) 消化・神経・成熟徴候・外表 28分

■監修・原案協力：秋月 百合 熊本大学 教育学部 准教授 ■監修：河野 洋子 淑徳大学 看護栄養学部 教授
 ■原案：菅林 直美 淑徳大学 看護栄養学部



胎外生活への適応生理として、消化器系では、哺乳反射、嘔吐、便について、神経系では、原始反射や追視などの視覚、聴覚などについて観察方法やアセスメントのポイントを解説します。また成熟のサイン、及び逸脱のサインと間違えやすい皮膚や頭部の所見についても見ていきます。

©2018・©2010

制作著作



株式会社 医学映像教育センター <http://www.igakueizou.co.jp>

本社 / 〒168-0074 東京都杉並区上高井戸 1-8-17 プライコアビル TEL: 03-3329-1241 FAX: 03-3303-1434

関西営業所 / 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-3 NLC 新大阪アースビル 511 TEL: 06-6150-3301



申し込みはコチラ！

まずは、「内容確認・検討」として
 試写サービス(無料)をご利用ください！
 お問い合わせ : 0120-377-189
 [フリーコール]